

深層崩壊に対する国土交通省の取り組み



いずみし はりはらがわ
鹿児島県出水市針原川 (1997年)



さいごうむら みみかわ
宮崎県(旧)西郷村耳川 (2005年)



たのちょう わにつかやま
宮崎県(旧)田野町鰐塚山 (2005年)



ごじょうしおおとうちょうあかたに
奈良県五條市大塔町赤谷 (2011年)



とつかわむら くりたいら
奈良県十津川村栗平 (2011年)

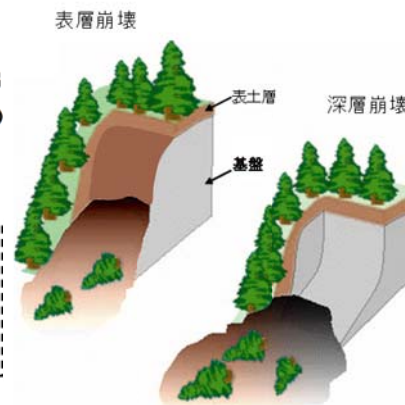
平成24年11月

深層崩壊とは

- 山地及び丘陵地の斜面の一部が表土層（風化の進んだ層）のみならず、その下の基盤まで崩壊する現象をいいます。
- 豪雨や地震、融雪等により発生します。

●深層崩壊の特徴

- ・移動土塊、岩塊の動きは突発的で一過性
- ・移動土塊、岩塊の移動速度が大きい
- ・移動土塊、岩塊は攪乱され、原型を保たない
- ・表層崩壊より土砂が多く、到達距離は大きい



深層崩壊による土砂災害

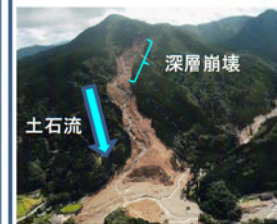
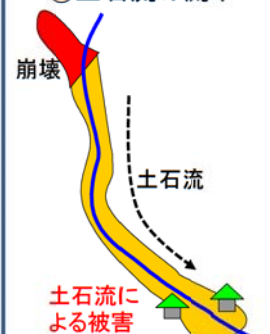
- 深層崩壊の発生頻度は、毎年概ね1千件程度発生する土砂災害に比べ、平成13年～22年の10年間で31件とごく僅かです。
- 表層崩壊と比べて移動土砂が多量のため、ひとたび発生すると大きな被害を及ぼすことがあります。
- 深層崩壊による災害は、以下のような形態があります。

①崩壊土砂の崩落



ごじょうしおおとうちょううい
奈良県五條市大塔町宇井 (2011年)

②土石流の流下



たのちょう わにつかやま
宮崎県(旧)田野町鰐塚山 (2005年)

③河道閉塞(天然ダム)の形成・決壊



たなべし いや
和歌山県田辺市熊野 (2011年)